

平成27年度 事業報告

概要

当年度も公益財団法人として、民間公益活動の向上と当財団の事業目的である京都市域の文化観光資源の保護と活用を図るため事業活動を行い、適正な業務の遂行と透明性の高い財団運営につとめた。

公益目的事業においては、文化観光資源の保護事業、普及啓発事業の2事業について、事業計画どおり各事業を実施した。

文化観光資源保護事業の助成事業では、当年度の募集要項にもとづき応募を行い、当財団の専門委員会において申請のあった保護事業すべてが助成対象として選定を受け、これまでと同規模の助成金を交付することで、保護事業者の財政負担の軽減につとめることが出来た。また、調査研究事業については、助成申請のあった保護事業の実地調査、記録の収集及び京都市域の文化観光資源の写真記録などの収集につとめた。

文化観光資源保護普及啓発事業では、年初の計画どおりの事業をほぼ実施し、併せてウェブ等において情報発信に積極的に取り組んだことで、事業の啓発及び京都の文化観光資源の保護、普及が図れた。

また、会員事業においては、機関誌「会報」の発行はじめ文化財特別鑑賞事業など事業内容の充実につとめたことで会員から好評を得た。

法人運営においては、公益財団法人として公益法人制度関係法並びに定款に則った適正な運営につとめた。また、募金活動では、会員への更なる支援、協力の呼び掛けを行い併せて市民募金運動の推進として、事業活動を通じて寄附金の拡充に取り組んだ。

個別事業の詳細は、以下のとおり。

I. 文化観光資源保護事業（公益目的事業1）

1. 助成事業

（1）対象事業

平成27年度に実施される下記の保護事業で、当財団が定める「文化観光資源保護事業助成金交付対象選定基準」に該当した事業。

1) 文化財所有者、管理者等の行う文化観光資源保護事業に対する助成

文化財の所有者、管理者等が行う文化財や観光資源である建造物・美術工芸品及び史跡・名勝・天然記念物の保全を行う各事業。

2) 伝統行事, 伝統芸能の保存及び執行に対する助成

伝統行事, 伝統芸能を保存・伝承する保存団体が記録作成, 後継者の養成, 衣装・用具, 収蔵・施設の修理新調を行う各保護事業並びに執行・公開を行う各事業。

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

寺院・神社等の環境保全, 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備を行う自然環境の各事業。

4) 文化観光資源施設の整備に対する助成

文化財所有者や管理者等が行う文化財や観光資源を災害から守るための防災施設の設置・改修, 収蔵施設等の設置・整備を行う文化観光資源を保護するための各事業。

(2) 申請の応募, 受付

ウェブサイト等で申請の応募を行い, 事前相談(4月1日~30日)及び申請書の受付(5月31日提出期限)を行った。

(3) 専門委員会の開催, 助成対象の選定

○日時 11月4日

○出席者 尼崎博正委員, 小椋純一委員, 高橋康夫委員, 奥平俊六委員, 伊達仁美委員 以上5名

○決議事項 第1号議案 専門委員会委員長及び副委員長の選任について
第2号議案 平成27年度文化観光資源保護事業助成対象の選定について

1) 文化財所有者, 管理者等の行う文化観光資源保護事業

2) 伝統行事, 伝統芸能の保存及び執行事業

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備事業

(4) 助成金の交付決定, 事業報告

専門委員会において, 選定された45件について, 11月27日付で, 申請者に対し助成金交付内定通知を送付し, 第5回通常理事会(2月22日開催)において, 総額5,933万円の助成金の交付を決定した。内訳は, 以下のとおり。

また, 申請者から保護事業報告書の提出(3月末期限)を求めた。

1) 文化財所有者, 管理者の行う文化観光資源保護事業に対する助成

4件 助成金 280万円

2) 伝統行事, 伝統芸能の保存及び執行に対する助成

40件 助成金 5,333万円

○伝統行事, 伝統芸能の保存に対する助成

2件 助成金 603万円

○伝統行事、伝統芸能の執行・公開に対する助成

| | | | |
|--------|-----|-----|---------|
| | 38件 | 助成金 | 4,730万円 |
| ・ 伝統行事 | 18件 | 助成金 | 4,433万円 |
| ・ 伝統芸能 | 20件 | 〃 | 297万円 |

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成

| | | |
|----|-----|-------|
| 1件 | 助成金 | 320万円 |
|----|-----|-------|

助成対象事業及び助成金内訳

1. 文化財所有者、管理者の行う文化光資源保護事業に対する助成

対 象

単位：万円

| 保護事業者 | 事業内容 | 事業費 | 申請額 | 助成額 |
|--------------------|-------------|-------|-----|-----|
| 賀茂別雷神社 (京都市北区) | 摂社奈良社本殿修理工事 | 1,341 | 70 | 70 |
| 賀茂御祖神社 (京都市左京区) | 摂社河合社廻廊修理工事 | 4,276 | 70 | 70 |
| 願成寺 (京都市東山区) | 山門修理工事 | 1,173 | 70 | 70 |
| 長得院 (京都市上京区) | 紙本墨画障壁画修理 | 365 | 70 | 70 |
| 計 | 4件 | 7,155 | 280 | 280 |

2. 伝統行事、伝統芸能の保存及び執行に対する助成

1) 伝統行事、伝統芸能の保存に対する助成

対 象

単位：万円

| 保護事業者 | 事業内容 | 事業費 | 申請額 | 助成額 |
|------------------|------------------|-----|-----|-----|
| (公財)祇園祭山鉦 連合会 | 祇園祭山鉦(7件)保存修理事業 | 690 | 230 | 223 |
| 内訳 岩戸山 | 金幣及び金幣串新調 | 186 | — | — |
| 月鉦 | カブラでこ新調,囃子方鉦紐修理 | 35 | — | — |
| 占出山 | 懸装品下懸胴幕修理 | 24 | — | — |
| 大船鉦 | 車軸新調 | 168 | — | — |
| 長刀鉦 | 欄縁修理 | 83 | — | — |
| 八幡山 | 欄縁鶴金具,前掛修理,飾房新調, | 175 | — | — |

| | | | | |
|----------------|--------------------------|-------|-----|-----|
| 南観音山 | 車軸修理 | 19 | — | — |
| 京都五山送り火連合 会 | 五山送り火各山火床等整備事業 (4件) | 1,351 | 380 | 380 |
| 内訳 松ヶ崎妙法 | 草刈,火床塗装,山道階段補修等 | 188 | — | — |
| 船形万燈籠 | 草総刈,貯水用ドラム缶新調,進入 路整備等 | 519 | — | — |
| 左大文字 | 火床修理,石墨設置・植草,階段設置 等 | 344 | — | — |
| 鳥居形松明 | 貫火床谷側土砂止め,東笠親火床 修復等 | 300 | — | — |
| 計 | 2件 | 2,041 | 610 | 603 |

2) 伝統行事, 伝統芸能の執行・公開に対する助成

○伝統行事

対 象

単位: 万円

| 保護事業者 | 事業内容 | 事業費 | 申請額 | 助成額 |
|------------------|--------------|--------|-------|-------|
| 葵祭行列協賛会 | 葵祭行列の執行 | 2,908 | 675 | 675 |
| 祇園祭協賛会 | 祇園祭山鉦巡行の執行 | 10,320 | 2,050 | 2,050 |
| 京都五山送り火協賛 会 | 京都五山送り火点火の執行 | 2,390 | 650 | 650 |
| 時代祭協賛会 | 時代祭行列の執行 | 2,110 | 623 | 623 |
| 嵯峨御松明保存会 | 嵯峨お松明行事の執行 | 290 | 20 | 20 |
| 賀茂競馬保存会 | 賀茂競馬行事の執行 | 657 | 25 | 25 |
| 藤森神社駟馬保存会 | 藤森駟馬行事の執行 | 350 | 25 | 25 |
| 糺の森流鏑馬神事等 保存会 | 糺の森流鏑馬行事の執行 | 522 | 25 | 25 |
| 鞍馬山竹伐り会式保 存会 | 鞍馬山竹伐り会行事の執行 | 128 | 13 | 13 |
| 花脊松上げ保存会 | 花脊松上げ行事の執行 | 121 | 25 | 25 |
| 広河原松上げ保存会 | 広河原松上げ行事の執行 | 200 | 25 | 25 |
| 雲ヶ畑松上げ保存会 | 雲ヶ畑松上げ行事の執行 | 70 | 20 | 20 |
| 烏相撲保存会重陽社 | 烏相撲行事の執行 | 58 | 10 | 10 |
| 西之京瑞饋神輿保存 会 | 西ノ京瑞饋祭行事の執行 | 359 | 25 | 25 |
| 北白川伝統文化保存 会 | 北白川高盛御供行事の執行 | 37 | 13 | 6 |

| | | | | |
|----------|---------------|--------|-------|-------|
| 日野裸踊保存会 | 日野裸踊行事の執行 | 28 | 6 | 6 |
| 鞍馬火祭保存会 | 鞍馬火祭行事の執行 | 919 | 200 | 200 |
| 桂川舟渡し保存会 | 松尾祭桂川舟渡御行事の執行 | 60 | 10 | 10 |
| 計 | 18件 | 21,527 | 4,440 | 4,433 |

○伝統芸能の部

対象

単位：万円

| 保護事業者 | 事業内容 | 事業費 | 申請額 | 助成額 |
|----------------|-------------|--------|-------|-------|
| 蹴鞠保存会 | 蹴鞠の公開 | 289 | 20 | 20 |
| 壬生大念佛講 | 壬生狂言の公開 | 437 | 15 | 15 |
| 神泉苑大念佛狂言講社 | 神泉苑狂言の公開 | 50 | 15 | 15 |
| 千本ゑんま堂大念仏狂言保存会 | 千本ゑんま堂狂言の公開 | 68 | 15 | 15 |
| 嵯峨大念佛狂言保存会 | 嵯峨大念仏狂言の公開 | 72 | 15 | 15 |
| 久世六斎保存会 | 久世六斎の公開 | 51 | 15 | 15 |
| 京都中堂寺六齋会 | 中堂寺六斎の公開 | 60 | 15 | 15 |
| 梅津六斎保存会 | 梅津六斎の公開 | 69 | 15 | 15 |
| 小山郷六斎念仏保存会 | 小山郷六斎の公開 | 77 | 15 | 15 |
| 千本六斎会 | 千本六斎の公開 | 54 | 15 | 15 |
| 壬生六斎念仏講中 | 壬生六斎の公開 | 60 | 15 | 15 |
| 西方寺六斎念佛保存会 | 西方寺六斎の公開 | 50 | 10 | 10 |
| 川上やすらい踊保存会 | 川上やすらい花の公開 | 43 | 13 | 13 |
| 今宮やすらい会 | 今宮やすらい花の公開 | 130 | 13 | 13 |
| 玄武やすらい踊保存会 | 玄武やすらい花の公開 | 80 | 13 | 13 |
| 上賀茂やすらい踊保存会 | 上賀茂やすらい花の公開 | 45 | 13 | 13 |
| 久多花笠踊保存会 | 久多花笠踊の公開 | 85 | 25 | 25 |
| 八瀬郷土文化保存会 | 八瀬赦免地踊の公開 | 194 | 20 | 20 |
| (公財)松ヶ崎立正会 | 松ヶ崎題目踊の公開 | 31 | 10 | 10 |
| 番匠保存会 | 番匠儀式の公開 | 68 | 10 | 10 |
| 計 | 20件 | 2,013 | 297 | 297 |
| 合計 | 38件 | 23,540 | 4,737 | 4,730 |

3) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全等に対する助成

対 象

単位：万円

| 保護事業者 | 事業内容 | 事業費 | 申請額 | 助成額 |
|----------------|---------------|--------|-----|-----|
| (公財)京都市古文化保存協会 | 文化財周辺松喰虫等駆除事業 | 1, 232 | 320 | 320 |
| 計 | 1件 | 1, 232 | 320 | 320 |

単位：万円

| | | | | |
|-----|-----|---------|--------|--------|
| 合 計 | 45件 | 33, 968 | 5, 947 | 5, 933 |
|-----|-----|---------|--------|--------|

2. 文化観光資源に関する調査研究並びに情報の収集及び提供

- (1) 本年度助成申請のあった文化観光資源保護事業等の実地調査及び写真記録、資料収集を行い、事務局において調査報告書を作成し専門委員会に文化観光資源保護事業選定資料として提出した。また、各修理状況等の事業内容をデータ化して、記録保存し今後の保護・伝承のための資料として供することとした。
- (2) 京都市域の伝統行事、伝統芸能の公開時の記録及び文化財指定を受けていない文化観光資源について、資料収集や写真記録を行い、今後の保存・保護を図るうえでの資料として活用することとした。
- (3) 文化財保護関係機関等との連絡協議

文化財保護関係機関で構成する文化財保護連絡協議会、文化財防災対策連絡会に参加し、京都の文化観光資源保護に関する情報の交換や収集等を行い実態把握につとめ、各機関と協調して事業の効果的な取り組みについて検討した。

また、葵祭、祇園祭、京都五山送り火、時代祭の四大家事の各協賛会等の会議に参画した。

1) 文化財保護連絡協議会（今年度事務局 当財団）

開催日：7月 29日

京都府教育庁指導部文化財保護課，同文化スポーツ部文化政策課，京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課，同消防局予防部，公益財団法人京都市古文化保存協会，公益財団法人京都文化財団，当財団の7者で構成し，情報交換等を行うとともに，「第27回文化財保護に関する巡回相談」を共同で実施し，相談者に対し当財団の助成事業について説明を行った。

実施日：9月4日 開催場所：ルビノ京都堀川

2) 文化財防災対策連絡会（今年度事務局 京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課）

開催日：臨時会議 4月22日 第1回 6月15日 第2回 10月6日
第3回 12月24日

京都府教育庁指導部文化財保護課，同文化スポーツ部文化政策課，同府民生活部消防安全課，同府民生活部防災・原子力安全課，同警察本部生活安全部生活安全企画課，同警備第一課，京都市消防局予防部文化財担当，同都市計画局都市景観部景観政策課，同文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課，公益財団法人京都文化財団，公益財団法人京都古文化保存協会，京都大阪森林管理事務所，当財団の13者で構成し，文化財汚損事件に関する臨時会議の開催及び定例会議において文化財の防災等に関する情報交換を行った。

3) 四大大行事（葵祭，祇園祭，京都五山送り火，時代祭）協賛会並びに総合打ち合わせ会議

四大大行事の円滑な行事の執行に向けて，各関係団体で構成する協賛会並びに総合打ち合わせ会議に加わり，協議検討を行った。

II. 文化観光資源保護普及啓発事業（公益目的事業2）

1. 刊行物の発行

(1) 文化財卓上カレンダーの作成

毎年，京都の文化財や観光資源を一般に広く紹介することを目的に“京の文化財卓上カレンダー”を作成している。2016年版は，「床の間と飾り」をテーマに京都の主な国宝，重要文化財など13点を取り上げ2,000部発行し，京都の文化財の良さを広く周知するため，当財団事務局，JR京都駅「京都総合観光案内所」，東京「京都館」において希望者に実費頒布を行った。

(2) 文化観光資源公開事業において，公開対象文化財の理解を深めてもらうため事業案内印刷物に解説などを掲載し配付した。

2. 文化観光資源公開事業の実施

京都の文化財や観光資源の愛護思想の普及啓発につとめることを目的に実施している。本年度は，下記の文化財特別鑑賞及び公演事業を実施した。また，事業を通じて参加者に対し，当財団の事業活動への協力と支援を呼びかけた。

(1) 京の文化財探訪 日野の史跡を訪ねて「法界寺」「日野誕生院」「恵福寺」文化財特別鑑賞

実施期間 11月28日・29日

参観者数 400名

(2) 京都の六斎念仏―念仏系六斎と芸能系六斎―講演と実演

実施日 2月20日

会場 京都市生涯学習総合センター

入場者数 185名

内容 講演「京都の六斎念仏―念仏系六斎と芸能系六斎―」

京都市文化財保護審議会委員 山路 興造

実演 (念仏系六斎) 上鳥羽橋上鉦講中

(芸能系六斎) 久世六斎保存会

3. ウェブサイトによる発信事業

ホームページを通じて、京都の文化観光資源や実施事業・活動紹介、「会報」寄稿文などの情報を発信し、内容の充実と更新の頻度を上げて利用者の拡大につとめ、京都の文化観光資源の保護や活動への協力と支援を広く呼びかけた。また、法人情報の公開を積極的につとめた。当年度末までのアクセス状況は、595,478件である。

4. 伝統行事・伝統芸能功労者表彰事業

京都市域に保存伝承されている伝統行事・芸能の保存と継承に長年にわたり貢献されてきた方々を功労者として、下記の16名を伝統行事・芸能功労者表彰要綱に基づき京都市長、理事長名にて表彰した。表彰式を2月22日、第5回通常理事会終了後に行った。

〈被表彰者(順不同・敬称略)〉栗栖 正博(糺の森流鏑馬神事等保存会)、入江 紀男(西之京瑞饋神輿保存会)、中本 理一(上賀茂さんやれ保存会連絡協議会)、北波 茂(大田神社巫女神楽保存会)、藤本 博次(木野愛宕神社烏帽子着保存会)、内藤 秀美(三栖・炬火会)、中川 良雄(小山二ノ講)、江坂 良一(御香宮獅々若会)、大西 佳子(壬生大念佛講)、福井 清(久世六斎保存会)、裏戸 邦昭(京都中堂寺六斎会)、久保 勝巳(壬生六斎念仏講中)、熊田 茂男(六斎念仏上鳥羽橋上鉦講中)、増田 秀勝(八瀬郷土文化保存会)、玉置とみ子(上賀茂紅葉音頭保存会)、井口 幸子(上高野念佛供養踊保存会)

5. 文化観光資源に関する事業の後援

文化観光資源の保護と活用を目的とする下記の事業を後援・協力し、事業協力を行った。

(1) 「平成27年度ふるさと文化財の森システム推進事業普及啓発事業」の後援

11月7・8日 主催：公益社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会
文化財保護に関わる専門技術の普及を目的に、実演・講演・展示等が行われた。

(2) 「50回記念京の冬の旅」の後援

12月1日～3月21日 主催：公益社団法人京都市観光協会
京都の冬季の観光客誘致対策を目的に、非公開文化財の特別公開等が行われた。

(3) 「平成28年新始め」の後援

1月2日 主催：番匠保存会

6. その他

(1) 報道機関による啓発活動の推進

各種報道機関に対し、当財団の実施事業のつど発表し、事業紹介と活動についての理解と支援を呼びかけた。

Ⅲ. 会員事業

1. 「会報」及び「平成26年度活動報告」の発行

「会報」は、第113、114、115号の3号を各2,000部発行した。京都の文化財や観光資源に関する有識者の執筆原稿や事業活動などを掲載し、すべての会員及び文化財保護関係機関、文化観光資源所有者・管理者、保存団体に送付した。

また、平成26年度に実施した事業活動及び財務状況などを詳しく掲載した年次報告「平成26年度活動報告」を1,500部発行し、すべての会員に送付し情報公開につとめた。

○「会報」の主な掲載内容は、以下のとおり。

| No. (発行月) | 主な目次 |
|------------------|---|
| No.113 (27.7.1付) | 守り伝えよう京都の文化財 助成文化財紹介「瑞饋祭—伝統行事の伝承」、寄稿 京都の文化財遺産を守り継ぐために「西之京瑞饋神輿～野菜神輿の不思議な魅力～」佐伯昌和氏(西之京瑞饋神輿保存会会長)、特集「京都の庭園文化-3-」菅沼 裕氏(京都造形芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター共同研究員・植彌加藤造園株式会社)、保護財団の活動 |

| | |
|-------------------|--|
| No.114(27.11.1 付) | 寄稿 京都の文化財遺産を守り継ぐために「日野薬師法界寺の歴史と文化財の維持管理」岩城秀親氏(法界寺住職), 守り伝えよう 京都の文化財 助成文化財紹介「日野裸踊-修正会の伝統行事」, 特集「京都の庭園文化-4-」菅沼 裕氏(京都造形芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター共同研究員・植彌加藤造園株式会社), 保護財団の活動 |
| No.115(28.3.1 付) | 寄稿 京都の文化遺産を守り継ぐために「伝承-悠久の歴史-」 今井 賢氏(一般財団法人伝統文化保存協会理事長), 特集「京都の近世初期障壁画-1-」小寄善通氏(成安造形大学教授), 守り伝えよう 京都の文化財 助成文化財紹介「檀王法林寺 源氏物語図屏風」, 保護財団の活動 |

2. 会員事業の実施及び文化観光資源保護普及啓発事業, 刊行物の案内

会員規程に定める会員を対象とした以下の会員事業を実施した。

○京の三大祭観覧招待

| | | | | |
|-------|----------|----------|------|------|
| 葵祭 | (5月15日) | 京都御苑建礼門前 | 観覧者数 | 271名 |
| 祇園祭前祭 | (7月17日) | 京都市役所前 | 〃 | 210名 |
| 時代祭 | (10月22日) | 京都御苑建礼門前 | 〃 | 277名 |

○京都古文化保存協会主催

「平成27年度京都春季非公開文化財特別拝観」招待

| | | | |
|------|-------------|------|------|
| 実施期間 | 4月29日～5月10日 | 申込者数 | 228名 |
|------|-------------|------|------|

○「藤森神社と駈馬神事」特別鑑賞

| | | | |
|-----|------|------|-----|
| 実施日 | 5月5日 | 参加者数 | 45名 |
|-----|------|------|-----|

○近代の名庭「住友 有芳園」を訪ねて

| | | | |
|-----|------|---|-----|
| 実施日 | 5月8日 | 〃 | 39名 |
|-----|------|---|-----|

「北野天満宮」と「西之京瑞饋神輿」文化財特別鑑賞

○「北野天満宮」文化財特別鑑賞

| | | | |
|-----|-------|---|------|
| 実施日 | 9月28日 | 〃 | 120名 |
|-----|-------|---|------|

○「西之京瑞饋神輿」特別見学

| | | | |
|-----|-------|---|-----|
| 実施日 | 10月1日 | 〃 | 65名 |
|-----|-------|---|-----|

○「神泉苑」と「神泉苑狂言」文化財特別鑑賞

| | | | |
|-----|-------|---|-----|
| 実施日 | 11月7日 | 〃 | 45名 |
|-----|-------|---|-----|

○京の文化財探訪 日野の史跡を訪ねて

「法界寺」「日野誕生院」「恵福寺」文化財特別鑑賞 招待

| | | | |
|------|------------|------|------|
| 実施期間 | 11月28日・29日 | 見学者数 | 280名 |
|------|------------|------|------|

- 「建仁寺」と「安井金比羅宮」を訪ねてー坐禅会と文化財特別鑑賞ー
 実施日 12月12日 建仁寺坐禅会 参加者数 40名
 文化財特別鑑賞 // 86名
- 後援事業 京都市観光協会主催「第50回京の冬の旅 非公開文化財特別公開」招待
 実施期間 1月9日～2月29日 見学者延べ数 386名
- 京都五山送り火記念「扇子」を申込希望者に抽選のうえ30名に進呈
- 2016年版京の文化財卓上カレンダーの配布
- 優待（割引）事業
 - ・2016年版京の文化財卓上カレンダーの割引頒布

3. 寄附者の顕彰及び会員状況

文化観光資源保護協力者感謝状贈呈要綱に基づき、下記1名の高額寄附者に対して理事長名にて感謝状を贈呈した。贈呈式を2月22日、第5回通常理事会終了後に行った。

文化観光資源保護協力者感謝状贈呈者（敬称略）

伊勢 初枝 基本財産寄附金

また、新たな会員の拡充につとめるため、実施事業において活動案内パンフレットを設置し、協力を呼びかけた。

○会員状況（平成28年3月31日現在）

| 会員区分 | 法人 | 個人 |
|------|-----|-----|
| 特別会員 | 186 | 196 |
| 普通会員 | 5 | 223 |
| 賛助会員 | 11 | 124 |
| 計 | 202 | 543 |

注) 平成24年度より新会員規程による会員区分に基づいている。

IV. 法人運営

1. 募金活動

(1) 募金状況

事業活動の基盤強化と市民募金運動の推進として、個人募金の呼びかけを実施事業を通じて行うとともに、会員に対し追加募金の協力を呼びかけた。

募金状況

| | | |
|--------|-------|-------------|
| ・一般寄附金 | 517 件 | 4,239,000 円 |
| ・特別寄附金 | 68 件 | 7,469,000 円 |

内訳

| | | |
|------------|------|-------------|
| 基本財産 | 13 件 | 6,960,000 円 |
| 文化観光資源保護事業 | 33 件 | 303,000 円 |
| 公益目的事業共通 | 22 件 | 206,000 円 |

京都市文化観光資源保護基金 27 年度末残高

2,638,007,000 円

2. 会議開催状況

(1) 理事会

第 1 回みなし理事会 5 月 1 日 (決議の省略)

議案 定時評議員会招集の件

報告事項 理事の選任(評議員会決議事項)

出席等 提案書に対し、理事 14 名全員の書面による同意の意思表示、監事 2 名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第 2 回通常理事会 6 月 2 日

議案 顧問の選任、任期満了に伴う役員の改選、基本財産寄附金の公益目的保有財産への組み入れの承認、平成 27 年度常勤理事の役員報酬、平成 26 年度事業報告の承認、平成 26 年度計算書類の承認

報告事項 評議員会決議事項、第 1 回みなし理事会決議事項、事業活動・職務執行の状況

出席 理事 9 名、監事 1 名

第 3 回みなし理事会 6 月 19 日 (決議の省略)

議案 代表理事・理事長並びに業務執行理事・専務理事、副理事長、常務理事の選任

出席等 提案書に対し、理事 15 名全員の書面による同意の意思表示、監事 2 名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第 4 回みなし理事会 8 月 24 日（決議の省略）

議案 任期満了に伴う専門委員の選任、平成 27 年度文化観光資源保護事業等に対する助成対象の選定

出席等 提案書に対し、理事 15 名全員の書面による同意の意思表示、監事 2 名から書面により異議がないことの意味表示があり、理事会の決議があったものとみなされた。

第 5 回通常理事会 2 月 19 日

議案 顧問並びに監事の選任、基本財産寄附金の公益目的保有財産への組み入れの承認、平成 27 年度文化観光資源の所有者、管理者等に対する助成金の交付(案)の承認、平成 28 年度事業計画並びに収支予算(案)の承認、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認、「番号法」施行に係る関係規程等の一部改正の承認

報告事項 役員賠償責任保険の契約継続、平成 27 年度第 2 回定時評議員会の決議内容、事業活動・職務執行の状況

出席 理事 11 名

(2) 評議員会

第 1 回みなし評議員会 5 月 1 日（決議の省略）

議案 理事の選任

出席等 提案書に対し、評議員 25 名全員の書面による同意の意思表示があり、評議員会の決議があったものとみなされた。

第 2 回定時評議員会 6 月 19 日

議案 任期満了に伴う役員の改選の決議、平成 27 年度常勤理事の役員報酬の承認、平成 26 年度事業報告の承認、平成 26 年度計算書類の承認、

報告事項 第 5 回通常理事会決議内容、平成 27 年度事業計画並びに収支予算、任期満了に伴う顧問の選任及び異動決議、基本財産寄附金の公益目的保有財産への組み入れの承認決議、事業活動・職務執行状況

出席 評議員 15 名、理事長、専務理事、常務理事、監事 1 名

第 3 回みなし評議員会 3 月 10 日

議案 監事の選任

出席等 提案書に対し、評議員 25 名全員の書面による同意の意思表示があり、評議員会の決議があったものとみなされた。

- (3) 監査会 5月14日
議案 平成26年度 業務及び会計一件
出席 監事2名及び専務理事、事務局職員2名

3. 役員の異動

- (1) 第1回みなし評議員会の承認による (5月1日付)

就任 理事 平竹 耕三 (京都市文化芸術政策監)
退任 〃 奥 美里

- (2) 第2回通常理事会の承認による (6月2日付)

就任 顧問 津田 大三 (京都市会議長)
退任 〃 中村三之助

- (3) 第2回定時評議員会の承認による (6月19日付)

任期満了に伴う役員の選任

就任 理事 山口 昌紀 (重任)
〃 柏原 康夫 (〃)
〃 和田 隆夫 (〃)
〃 平竹 耕三 (〃)
〃 藤田 裕之 (〃)
〃 神山 俊昭 (〃)
〃 菅原 信海 (〃)
〃 見並 陽一 (〃)
〃 増田 正蔵 (〃)
〃 佐々木隆之 (〃)
〃 小澤 淳二 (〃)
〃 林 武史 (〃)
〃 加藤 好文 (〃)
〃 日置 文章 (新任・京都市会くらし環境委員会委員長)
〃 小田 裕之 (〃 ・株式会社三菱東京 UFJ 銀行執行役員京都支社長)

(任期 平成27年6月19日～平成29年6月18日 2年間)

退任 理事 鈴木 正穂
〃 谷口 宗哉
就任 監事 池坊 専永 (重任)

安田 守男 (重任)

(任期 平成 27 年 6 月 19 日～平成 31 年 6 月 18 日 4 年間)

| | | |
|----|-----|-----------------------------------|
| 就任 | 評議員 | 今井 賢 (重任) |
| | 〃 | 北原 茂樹 (〃) |
| | 〃 | 宮島 芳明 (〃) |
| | 〃 | 岡田 秀人 (〃) |
| | 評議員 | 大谷 實 (〃) |
| | 〃 | 九條 道弘 (〃) |
| | 〃 | 中村 陽 (〃) |
| | 〃 | 森 壽雄 (〃) |
| | 〃 | 佐々木鴻昭 (〃) |
| | 〃 | 北川 一有 (〃) |
| | 〃 | 田代 玄英 (〃) |
| | 〃 | 有馬 頼底 (〃) |
| | 〃 | 岸 舜栄 (〃) |
| | 〃 | 森 孝忍 (〃) |
| | 〃 | 大林 剛郎 (〃) |
| | 〃 | 前川 重信 (〃) |
| | 〃 | 下別府俊也 (〃) |
| | 〃 | 増田 寿幸 (〃) |
| | 〃 | 布垣 豊 (〃) |
| | 〃 | 森 洋一 (〃) |
| | 〃 | 奥田 末子 (〃) |
| | 〃 | 板谷 英彦 (新任・宮内庁京都事務所長) |
| | 〃 | 吉田美喜夫 (〃・立命館総長) |
| | 〃 | 辻 義輝 (〃・三菱 UFJ 信託銀行株式会社執行役員京都支店長) |
| | 〃 | 細尾 真生 (〃・京都織物卸商業組合副理事長) |

(任期 平成 27 年 6 月 19 日～平成 31 年 6 月 18 日 4 年間)

| | | |
|----|-----|-------|
| 退任 | 評議員 | 坪田 眞明 |
| | 〃 | 川口 清史 |
| | 〃 | 石川 恭 |
| | 〃 | 山田 純司 |

(4) 第3回みなし理事会の承認による (6月19日付)

| | | |
|------------------|-------|----|
| 就任 (再任) 代表理事・理事長 | 山口 昌紀 | 理事 |
| 業務執行理事・専務理事 | 和田 隆夫 | 理事 |
| 副理事長 | 柏原 康夫 | 理事 |
| 常務理事 | 平竹 耕三 | 理事 |

(5) 死亡による退任 (8月29日付)

監 事 安田 守男

(6) 第3回みなし評議員会の承認による (3月10日付)

就任 監 事 小澤 淳二 (大松株式会社代表取締役会長)
退任 理 事 //

4. 専門委員及び同委員長, 副委員長の選任

○任期満了に伴う専門委員の選任 (第4回みなし理事会による承認・8月24日付)

| 氏 名 | 職 名 | 専門分野 | 備 考 |
|-------|------------|----------|-----|
| 尼崎 博正 | 京都造形芸術大学教授 | 庭園史 | 再任 |
| 高橋 康夫 | 京都大学名誉教授 | 建築史 | // |
| 小椋 純一 | 京都精華大学教授 | 植生学 | // |
| 伊東 史朗 | 和歌山県立博物館館長 | 美術史 (彫刻) | // |
| 奥平 俊六 | 大阪大学教授 | 美術史 (絵画) | 新任 |
| 伊達 仁美 | 京都造形芸術大学教授 | 民俗学 | // |

○専門委員会委員長並びに副委員長の選任 (専門委員会による決議・11月4日付)

委員長 尼崎 博正 (京都造形芸術大学教授)

副 // 高橋 康夫 (京都大学名誉教授)

(任期 平成27年10月1日～平成29年9月30日2年間)

5. 登記事項

評議員並びに理事, 監事の変更登記

理 事 平竹 耕三

5.14付 就任登記

// 奥 美里

// 辞任 //

評議員 今井 賢, 北原 茂樹, 宮島 芳明, 岡田 秀人, 大谷 實,
九條 道弘, 中村 陽, 森 壽雄, 佐々木鴻昭, 北川 一有, 田代 玄英,
有馬 頼底, 岸 舜栄, 森 孝忍, 大林 剛郎, 前川 重信, 下別府俊也,
増田 寿幸, 布垣 豊, 森 洋一, 奥田 末子, 板谷 英彦, 吉田美喜夫,

| | | |
|--|--------|------|
| 辻 義輝, 細尾 真生 | 6.26 付 | 就任登記 |
| 評議員 坪田 眞明, 川口 清史, 石川 恭, 山田 純司 | 6.26 付 | 辞任登記 |
| 理事・代表理事 山口 昌紀 | | |
| 理事 柏原 康夫, 和田 隆夫, 平竹 耕三, 藤田 裕之, 神山 俊昭, 菅原 信海, 見並 陽一, 増田 正蔵, 佐々木隆之, 小澤 淳二, 林 武史, 加藤 好文, 日置 文章, 小田 裕之 | 6.26 付 | 就任登記 |
| 理事 鈴木 正穂, 谷口 宗哉 | 〃 | 辞任登記 |
| 監事 池坊 専永, 安田 守男 | 6.26 付 | 就任登記 |
| 監事 安田 守男 | 12.2 付 | 死亡登記 |
| 監事 小澤 淳二 | 3.23 付 | 就任登記 |
| 理事 〃 | 〃 | 辞任登記 |

6. 行政庁への届出・提出事項

| | | |
|---------------------|--------|----|
| 理事変更の届出 | 5.20 付 | 届出 |
| 平成 26 年度事業報告等に係る提出書 | 6.22 付 | 提出 |
| 評議員, 理事, 監事変更の届出 | 7.6 付 | 届出 |
| 監事(死亡)変更の届出 | 12.7 付 | 届出 |
| 平成 28 年度事業計画等に係る提出書 | 3.4 付 | 提出 |
| 理事, 監事(就任)変更の届出 | 3.31 付 | 提出 |